

高等教育の修学支援制度

令和5年度

入学料・授業料免除の申請手続きについて

＜ 目 次 ＞

1. 高等教育の修学支援制度について……………	P3
2. 新制度による入学料・授業料免除の申請資格等について……………	P4
3. 申請書類の提出について……………	P5
4. 免除申請以外の注意事項について……………	P6

◎入学料免除

申請期間	(4月入学者)	令和5年 2月中旬 ～ 4月 5日(水)
	(10月入学者)	令和5年 月 日 ～ 月 日
結果通知	(4月入学者)	5月中旬(予定)
	(10月入学者)	11月中旬(予定)

◎授業料免除

前期	申請期間	(令和5年4月入学者)	令和5年2月中旬 ～ 4月5日(水)
		(在学生)	令和5年2月上旬 ～ 3月1日(水)
	結果通知	6月下旬(予定)	
後期	申請期間	(令和5年10月入学者)	令和5年 月 日～ 月 日
		(在学生)	令和5年 月 日～ 月 日
	結果通知	12月下旬(予定)	

※ 提出期間を過ぎた後は、申請書類の受付は行いません。

※ やむを得ない事情により、申請書類に添付する書類を申請期間内に揃えられない場合は、事前にその旨を申請書類提出先へ連絡し、指示を受けること。

I. 高等教育の修学支援制度について

高等教育の修学支援制度（以下、新制度という）は、住民税非課税世帯及びそれに準じる世帯の学部生（留学生を除く）に対して、日本学生支援機構（以下、JASSO という）が実施する給付奨学金の支給と、その支援区分に従って本学の入学料・授業料を免除する制度です。

JASSO の給付奨学生に採用された日本人学部生は、給付奨学金の支援区分（第Ⅰ～第Ⅲ区分）に従い、入学料・授業料について、全額、2/3の額、1/3の額が免除されます。

◎新制度による支援額

支援区分	入学料免除額	授業料免除額 （半期分）	JASSO 給付奨学金 （月額）
第Ⅰ区分 （全額免除）	282,000 円	267,900 円	自宅通学 29,200 円 自宅外通学 66,700 円 （月額 33,300 円）※
第Ⅱ区分 （2/3 減免）	188,000 円	178,600 円	自宅通学 19,500 円 自宅外通学 44,500 円 （月額 22,200 円）※
第Ⅲ区分 （1/3 減免）	94,000 円	89,300 円	自宅通学 9,800 円 自宅外通学 22,300 円 （月額 11,100 円）※

※生活保護を受けている生計維持者と同居している方及び児童養護施設等から通学する方の JASSO 給付奨学金の支給額は、上表のカッコ内の金額となります。

2. 新制度による入学料・授業料免除の申請資格等について

(1) 入学料・授業料免除の対象者

次のいずれかに該当する者。

ア. JASSO 給付奨学金を受給している者

イ. JASSO 給付奨学金に申請予定である者

ウ. 令和5年度入学者で高校等在学時に JASSO 給付奨学金に申請し、「給付奨学生採用候補者決定通知」または「給付奨学生採用候補者選考結果通知（不採用通知）」を交付された者

なお、入学料免除の対象は令和5年度入学者のみ。

(2) 新制度の認定要件（学力基準及び家計基準）

入学料・授業料免除における対象者の認定要件は、JASSO が実施する給付奨学金の申請に求められる要件と同一で、本学の入学料・授業料免除を申請する者は JASSO が定める学力基準及び家計基準を満たす必要があります。

JASSO 給付奨学金の申請資格等の詳細は、JASSO ホームページをご確認ください。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/shikaku/zaigaku.html>



3. 申請書類の提出について

(1) 提出書類

[JASSO 給付奨学金に申請予定である者(※過去に不採用となった者を含む)または令和5年度入学者(※前期申請時のみ)]

①「高等教育の修学支援制度による授業料等減免の認定に関する申請書(A様式1)」

②学修計画書

学修計画書の提出が必要な学生へは、後日個別にお知らせしますので、書類を受領の上、別途、指定された期日までに提出ください。(JASSO 給付奨学金申請予定者で、進学前の評定平均値が3.5未満の者、入試成績が所属する類の上位1/2の範囲に属さない者又は高等学校卒業程度認定試験の合格者のみ)

なお、該当者から学修計画書の提出がない場合は、学力不適と見なされ、JASSO 給付奨学金も本学の入学料・授業料免除も受けられないので注意してください。

③編入学・転入学者の成績証明依頼書 ※編入学生のみ

編入学前の学校へ作成を依頼してください。

[JASSO 給付奨学金受給中の者]

①「高等教育の修学支援制度による授業料等減免の認定の継続に関する申請書(A様式2)」

(2) 提出場所

所属	提出先	連絡先	メールアドレス
工学部	学生係	093-884-3053	koh-gakusei@jimu.kyutech.ac.jp
情報工学部	学生係	0948-29-7524	jho-gakusei@jimu.kyutech.ac.jp

※ やむを得ない事情により、申請期間中に申請に必要な書類一式を揃えられない場合、事前にその旨を申請書類の提出先の担当係へ連絡し、指示を受けること。

提出期間を過ぎた後は、申請書類の受付は行いません。

(3) その他の注意事項

1. 必要な証明書等に不備・不足があった場合は、授業料免除申請が受理できませんので、余裕をもって提出してください。
2. 免除申請を行った者は、選考結果が通知されるまでの間、申請した入学料・授業料の納付が猶予されますので、選考結果が通知されるまで納付しないでください。
3. 選考結果の通知後、提出書類に虚偽の申告があったと認められる場合は、決定を取消すことがあります。

(4) 選考結果の通知

(前期) 令和5年6月下旬頃

(後期) 令和5年12月下旬頃

入学料・授業料免除の選考結果は、九工大メールアドレス宛にメールにて通知します。

なお、入学料については、選考の結果、不許可もしくは一部免除となった場合は、納付額を記載した納付書をレターパックで保証人宛てに発送しますので、速やか（通知を受けた日から14日以内）に納付してください。（所定の期限内に入学料・授業料を納付しなければ除籍となりますので、十分注意してください。）

また、授業料については、指定する期日に登録口座から引き落としを行います。

4. 免除申請以外の注意事項について

(1) 適格認定について

JASSO 給付奨学金の受給者は、年に二回、給付奨学生としての基準を満たしているか確認（以後「適格認定」と言います。）をします。9月にはJASSOが家計状況について、3月には大学が成績状況について、適格認定を行い、この結果によって次学期の授業料の免除額が決定します。よって、前期の免除結果がそのまま後期に適用されるとは限りません。

なお、年度末の学業成績による適格認定において、学業不振のため基準を満たさない場合は、「廃止」や「警告」と認定され、「廃止」となった場合には、次年度以降の授業料免除及び給付奨学金が受けられなくなり、さらに廃止からの復活や再申請もできませんので、廃止になることがないように一層勉学に励むよう心掛けてください。

(2) 個人情報の取扱いについて

入学料・授業料に係る免除申請書及び提出書類により取得した情報は、各種選考のために利用するもので、その他の目的には利用しません。

◆後期の授業料免除申請について

詳細は、後日お知らせしますが、後期も継続して授業料免除を希望する場合、後期授業料免除の申請受付期間に改めて授業料免除の申請手続きが必要になります。本学HP等を定期的に確認してください。

高等教育の修学支援制度による授業料等減免の認定に関する申請書

提出日 年 月 日

九州工業大学長 殿

私は、貴学に対し、高等教育の修学支援制度による授業料等減免の認定を申請します。
※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。

申請者	所属学部		学生番号			
	フリガナ氏名		入学年月	年 月 入学	学年	年次
	生年月日	(西暦) 年 月 日生 (歳)				
	現住所・連絡先	〒 都道府県 市区町村 申請者電話番号 () 保証人電話番号 ()				
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間 (*該当者のみ)		(学校名)	(給付奨学金受給期間) 年 月 ~ 年 月		
	過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。			ある ・ ない		
	◆日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報 いずれかの□に✓印を付けてください。 ※該当しない場合は、別紙1を提出ください。 ☐ 予約採用候補者(高等学校等で既に申請している者) ☐ 在学採用申請者(4月以降に新規で申請する者)					
	◆在学・履歴情報 <令和5年度入学生のみ> 本学進学前の高等学校等のうち最初に卒業した学校について記載ください。 ※高卒認定試験合格者等の場合は、試験名と合格年月を記入してください。 卒業学校名(試験名) 卒業年月(合格年月) 年 月 <編入学生・転学生のみ> 本学に編入学又は転学する前に在学していた学校(大学、短大、高専、専門学校)について記載ください。 ※2校以上ある場合は、別紙2を併せて提出してください。 入学年月 年 月 在籍していた最終年月 年 月					
以下の事項を確認し、□に✓印を付けてください。					確認欄	
この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。					☐	
授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構(以下、「機構」という。)を通じ、九州工業大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が九州工業大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。					☐	
現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。					☐	

申請書の作成にあたっての注意事項

- イ 大学等における修学の支援に関する法律による修学支援は、授業料等減免と給付奨学金により行うこととしております。このため、日本学生支援機構（以下「機構」という）の給付奨学金を申請する必要があります。
- ロ 過去に、機構の給付奨学金を受けたことがある場合には、当該期間の月数を申告してください。
- ハ 入学年月について、編入学又は転学等により入学した場合は、その年月を記入してください。
- ニ 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。
- ホ 次に該当する者は、「A様式1」の他、別の書類（別紙1～2）の提出が必要となりますので、所属学部の学生係へ書類を取りに行ってください。
- ①「◆日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報」の欄に該当しない場合 **別紙1**
- ②本学に編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）した学生であって、編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）する前に在学していた学校（大学、短大、高専、専門学校）が2つ以上ある場合 **別紙2**
- ③①に該当する者で、予期できない事由によって、3か月以内（令和5年度入学生は前年の1月以降）に家計が急変し、家計急変採用での申請を希望する場合は、提出期間内に所属学部の学生係へその旨連絡してください。

記入例

日本学生支援機構給付奨学金新規申請者

(A様式1)

高等教育の修学支援制度による授業料等減免の認定に関する申請書

提出日 年 月 日

九州工業大学長 殿

私は、貴学に対し、高等教育の修学支援制度による授業料等減免の認定を申請します。
※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。

進級後（令和5年4月）の
学年を記入してください

申請者	所属学部		学生番号	
	フリガナ氏名	入学年月	年 月 入学	学年 年次
	生年月日	(西暦) 年 月 日生 (歳)		
	現住所・連絡先	〒 都道府県 市区町村 申請者電話番号 () 保証人電話番号 ()		
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間（※該当者のみ）	(学校名) 令和5年度入学者のみ対象 月 ~ 年 月		
	過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。	ある ・ ない		
	◆日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報 いずれかの□に✓印を付けてください。 ※該当しない場合は、別紙1を提出ください。 ☒ 予約採用候補者（高等学校等で既に申請している者） ☐ 在学採用申請者（4月以降に新規で申請する者）			
	◆在学・履歴情報 ＜令和5年度入学生のみ＞ 本学進学前の高等学校等のうち最初に卒業した学校について記載ください。 ※高卒認定試験合格者等の場合は、試験名と合格年月を記入してください。 卒業学校名（試験名） 卒業年月（合格年月） 年 月 ＜編入学生・転学生のみ＞ 本学に編入学又は転学する前に在学していた学校（大学、短大、高専、専門学校）について記載ください。 ※2校以上ある場合は、別紙2を併せて提出してください。 入学年月 年 月 在籍していた最終年月 年 月			
	以下の事項を確認し、□に✓印を付けてください。			
	この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、九州工業大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が九州工業大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。			

確認欄

☐
☐
☐

記載内容を確認の上、全てに✓をしてください

A様式2

高等教育の修学支援制度による授業料減免の認定継続に関する申請書

年 月 日

九州工業大学長 殿

私は貴学に対し、高等教育の修学支援制度による授業料減免の継続を申請します。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。

申請者	フリガナ			入学年月	年 月 入学	
	氏 名					
	生年月日	(西暦) 年 月 日生 (歳)				
	現住所	〒 都道府県 市区町村				
	連絡先	申請者 電話番号	()	保証人 電話番号	()	
	所属学部				学生番号	
	学 年		昼間・夜間・通信の別	☐ 昼(昼夜開講を含む) ☐ 夜 ☐ 通信		
	◆日本学生支援機構の給付型奨学金に関する情報					
給付奨学金の奨学生番号						
以下の事項を確認し、□に✓印を付けてください。					確認欄	
この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校において減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。					☐	
授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、日本学生支援機構(以下、「機構」という。)を通じ、九州工業大学が機構の保有する私の給付型奨学金に関する情報の送付を受けると及び機構が九州工業大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けすることに同意します。					☐	

申請書の作成にあたっての注意事項

- イ この修学支援は、授業料減免と給付奨学金により修学支援を行うこととしております。このため、且本学生支援機構の給付奨学金を併せて受けていただく必要があります。
- ロ 次に該当する者は、「A様式2」の他、別の書類（別紙1～2）の提出が必要となりますので、所属学部/学部の学生係へ書類を取りに行ってください。
- ①「◆日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報」の欄を記入できない場合 **別紙1**
- ②家計急変による事由の場合 **別紙2**
- ハ 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定・継続及び本学が実施する経済支援のために利用します。

高等教育の修学支援制度による授業料減免の認定継続に関する申請書

年 月 日

九州工業大学長 殿

私は貴学に対し、高等教育の修学支援制度による授業料減免の継続を申請します。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。

申請者	フリガナ			入学年月		年 月 入学	
	氏 名						
	生年月日	(西暦) 年 月 日生 (歳)					
	現住所	〒 都道府県 市区町村					
	連絡先	申請者 電話番号	()	保証人 電話番号	()		
	所属学部			学生番号			
	学 年		進級後（令和5年4月）の学年を記入してください		□通信		
	◆日本学生支援機構の給付型奨学金に関する情報						
給付奨学金の奨学生番号		奨学生証に記載されています。わからない場合は空欄可					
以下の事項を確認し、□に✓印を付けてください。						確認欄	
この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校において減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。						☐	
授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、日本学生支援機構(以下、「機構」という。)を通じ、九州工業大学が機構の保有する私の給付型奨学金に関する情報の送付を受けると及び機構が九州工業大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。						☐	

記載内容を確認の上、全てに✓をしてください

※この証明書は、編入学者・転入学者が対象です。※

九州工業大学：学生番号

編入学・転入学する前の学校

学生番号	学年	氏名
------	----	----

貴学（校）からの編入学者・転入学者に係る成績証明書

各学校等事務担当者 殿

九州工業大学

この度、貴学（校）から編入学・転入学された学生から高等教育の修学支援制度による新たな給付型奨学金及び本学授業料等減免の申請がありました。

つきましては、学業成績に関する基準の確認が必要なため、ご証明をお願いいたします。

***** 以下は貴学（校）の証明担当者様にご記載ください。*****

高等教育の修学支援制度において、以下のとおり、学業成績に関する要件を満たしていることを証明します。（該当する□に「☒」を付してください。）

☐ 学業成績について、令和4年度までの累積GPA（平均成績）等が上位1／2以上である

☐ 修得単位数が標準単位数（※1）以上である

（※1）標準単位数＝卒業必要単位数／修業年限×申請者の在籍年数

上記のとおり、相違ありません。

年 月 日

学 校 名

証明者の職名・氏名

⑩

（担当者職名および押印は、事務ご担当者様で構いません。）

【問い合わせ先】

九州工業大学 学生生活・健康支援課 学生生活支援係 093-884-3050